



けあなるNo.48

■発行:社会福祉法人創和会

町田市成瀬台3-24-1 TEL042-720-2202 <http://www.ccnaruse.com>



暮らしを支える地域の支援と介護保険

～ケアマネジメントセンター25年～

ケアマネジメントセンター 管理者 坂井夕佳



平成12年に介護保険制度が始まり、25年になります。日本は超高齢社会となり、昭和初期生まれの方がまもなく100歳、高度経済成長期の働き世代が90歳に、団塊の世代は75歳を超えました。

高齢者介護を取り巻く環境が厳しさを増す中、ケアセンター成瀬は、平成8年の開所以来、住民の方々の思いと活動に支えられ、公的サービスを担ってきました。その中で、ケアマネジメントセンターは介護保険制度の要として、介護を必要としている方々のご相談やサービスを調整する役割を担い、超高齢社会に伴う様々な変化も目の当たりにしてきました。介護保険制度スタート当初は家族と同居している高齢者が多くいらっしゃいましたが、今はほとんどが一人暮らしや高齢者夫婦の世帯です。息子さんや娘さんたちと同居されていても、仕事や子育てで忙しそうで頼りにできない、一方、お子さん世代にとっても、親のことは気がかりだが自分たちの生活で手いっぱい、というお宅も多いです。

このように世帯の状況が変われば暮らしに必要なサービスも変わるのは当然のこと、介護保険サービスだけできめ細やかに暮らしを支えるのは難しくなっています。介護保険制度においても、ケアマネジャーは、ケアプランを作成の際に、介護保険サービスの他にインフォーマルなサービスを必ず盛り込むよう指導されています。インフォーマルなサービスには、地縁による見守りや、地域の方が行う生活支援や移動サービス等の活動も含まれます。

私たちケアマネジャーは、拠点の成瀬台から離れたエリアにも伺っていますが、特に成瀬・成瀬台エリアは、住民の方々の「住み心地の良い町にしたい」「子どもも大人も安心して暮らせる町にしたい」「地域で支え合いたい」という思いの具現化に取り組まれているように感じます。人と人が繋がる居場所作りや見守り、自主活動グループの運営等、ボランタリーな活動をなさっているアクティブな方も多く、アイディアを形にするエネルギーも素晴らしいと感じています。

その一方で、地域活動の主体である自治会加入率が低下し、住民同士のかかわりを避ける方や町内会のボランティア原理に馴染めない現役世代の増加、専業主婦やリタイアした高齢者は働く方が増える等、地域活動に十分な時間を割ける担い手が細っていると耳にしました。地域に愛着を持つ方は多いようですので、地域コミュニティの新しい活動スタイルを模索する時なのかもしれません。（次ページへ続きます）



【ケアマネジメントセンター成瀬 スタッフ一同】



(前ページからの続きです)

ケアマネジャーは、介護が必要となられたのをきっかけにご依頼を受けて関わりをスタートしますが、それぞれのご利用者の意向や価値観をふまえ、血縁の方、近隣の方のサポートの有無等、丁寧に聞き取りプランをご提案しています。介護保険では貰えないようなちょっとした生活支援は地域の方の活動にサポートして頂くことが多く、ありがとうございます。また、ご利用者の中には、地域の方の支援がメインで、介護保険サービスは最後の短期間だけだった方もいらっしゃいました。

社会全体で介護人材が不足している状況もあり、介護の専門職にしかできない介護サービスと、地域ならではの身近なサポートがうまく織りなすことにより望む暮らしに近づき、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる可能性が広がると感じています。

♥地域の皆様へ感謝をこめて♥ 『個別介護無料相談会』を開きます

◎日時：11月15日（土）& 11月22日（土）10：00～16：00 ◎場所：ケアセンター成瀬

介護保険の利用の仕方や介護の相談等、お元気な方でもご家族でも、将来の備えでお気軽にどうぞ！

主任ケアマネジャーが個別にご相談をお受けします。町田市在住の方向けです。

☆事前にお電話でご予約をお願いします☆

◎お問い合わせ TEL：042-720-0348 担当：鈴木、坂井



ヘルパーステーション

～暑い夏も頑張りました！そして、駐車場問題～



今年の夏も去年に増して酷暑となりました。そのような中でも毎日ヘルパーは色々な地域の利用者様のお宅を徒歩や自転車で回りました。

お宅に到着し、「いざお仕事を！」とドアを開けるとエアコンを点けていないお宅もいまだに多く、その環境の中での掃除や暑い時間帯だと更に汗びっしょりで、水分補給や着替えを何回しても追いつかない状況となっていました。

ところで、本会ヘルパー活動において駐車場不足が大きな問題となっています。移動に際しては車を使用しているヘルパーもいますが、駐車場の無いお宅もあり、車での活動ができずとても困っています。そういう場所には自転車に乗り換えたり、別のスタッフが送迎するなどして対応しています。どうしても対応できない場合はサービス自体を断らざるを得ないこともあります。

そのような中、地域の“支え合い町づくりの会”が地域の空き駐車場の提供を呼びかけ、地図を作製する計画を立てて下さっているとの話を聞いております。大変ありがとうございます。またこちらからご協力の依頼をさせて頂くこともあると思います。その際はどうぞ宜しくお願ひ致します。

(ヘルパーステーション 中里りか)

特別養護老人ホーム・暖家



～あじさいの会～

2025年6月15日に「あじさいの会」を開催致しました。入居者様とご家族様も参加されて、葉を落とし丁寧に生けていました。色彩々のあじさいは様々な種類があり、特に綺麗なお花が集まりました。3時のおやつには今年もピンクの傘の和菓子が用意されて、あじさいを鑑賞しながら召し上がっていただき、楽しいひとときを過ごされました。

あじさいの提供にご協力いただいた地域の皆様には入居者様、職員一同、大変感謝しております。



～スイカを楽しむ会～



2025年8月24日に「スイカを楽しむ会」を開催致しました。ご利用者様の目の前にスイカを用意し、ラップの芯を利用し、割りを致しました。

スイカを割る姿に、ご家族の方やスタッフ、他の入居者様、皆様の笑顔がみえ素敵な時間を過ごしました。なんといっても大きなスイカに入居者の方々は大喜びされていました。最後は食べやすい大きさにカットしたり、ジュースにして食べました。夏のイベントの1つとして来年も開催出来たらと考えています。お暑い中ご参加されたご家族のみなさまありがとうございました。

(地域密着型特別養護老人ホーム ケアセンター成瀬・暖家 縁ユニットリーダー 渡邊 健男)





5月 近くのドトールコーヒー農園に外出しお好きな飲み物やケーキなどを召し上がりながら楽しい時間を過ごしました。

6月 古淵のイトーヨーカドーにショッピングとおやつを食べにお出かけしました。

7夕 思い思いの願いを短冊に書いて笹の葉の飾りつけをしました。



土用の丑の日 おいしいうなぎを召し上がって皆さん笑顔でした。

盆踊り 近所の八坂神社の盆踊りに参加し、にぎやかな雰囲気を楽しみました。

敬老会 お昼はお寿司を召し上がり、午後は白寿や卒寿、米寿のご挨拶があり皆で長寿のお祝いをしました。

インスタグラム(Instagram)を開設しました。ホームのイベントや情報を載せておりますのでご覧ください。⇒ アカウント : @GH_MADOKA2017



(木曽東グループホーム圓)



ホーム長 神林 洋史)

デイサービス

～8月の夏祭りイベントと、9月の敬老週間イベントの開催報告

8月の夏祭りイベントでは、金魚釣り大会と盆踊りをご利用者様と一緒に楽しみました。ふるさと成瀬盆踊りの会の皆様が来所され、鳴子踊りは大盛況でした。

9月の敬老週間イベントでは、一週間日替わりで松花堂弁当をお出しして、秋の味覚を堪能して頂きました。日ごと色々な余興が披露され、楽しんで頂きました。

12月にはクリスマスイベントを開催致します。ご期待ください！

(デイサービススタッフ 伊藤 成美)



ふるさと成瀬盆踊りの会の皆様

ハープデュオでは、小学6年生の女の子が演奏してくれました

詩吟でご利用者様の奥様(中村樂風さん)発声レッスンや、詩吟の朗読をご利用者様にも参加して頂きました。

成瀬台俱楽部のフラサークルの皆様によるフラダンスショーと『月の夜は』の振り付けをレッスンして頂き、皆様と一緒にフラダンスを楽しみました。



ハットマエダさんのマジックショーも盛り上がりました。



スタッフによるひげダンスでご利用者様もステージで一緒に参加されて大変盛り上がりいました。

クリオネさんとオカメインコちゃん達3羽によるギターと歌のコンサートを楽しんでいます。インコちゃん達とふれあいながら、さだまさし風の歌声とギターに皆様癒されて、笑顔に包まれたコンサートでした。

☆ケアセンター成瀬で ボランティアしませんか？

元気の源に
なりますよ!!

①デイサービス



- ①ご利用者への朝のおもてなし（お茶やお話相手）...9:00～11:00
- ②午後の趣味活動お手伝い...13:00～15:00
(書道／絵手紙／折り紙／麻雀／囲碁将棋等)
- ③くもん学習療法サポーター...13:00～15:00 (研修あります)

②特別養護老人ホーム

- お手伝い...9:00～11:00
(お茶わん洗い・シーツ交換・傾聴等)



お問い合わせ、
連絡先はこちら！

- ケアセンター成瀬 総務管理課：042-720-2202
- ケアセンター成瀬 住民の会事務局：042-729-0617
- ボランティアコーディネーター（永尾）：042-727-0456

今年も成瀬台俱楽部から手作り雑巾をいただきました！

成瀬台俱楽部会員の皆様の手作りの雑巾を、今年も100枚いただきました。毎年、特養、デイサービス、ヘルパーステーション、などいろいろな場所で使わせて頂き、大変助かっております。成瀬台俱楽部の皆様、ありがとうございました。



今年の3月28日、ダンケムジーク様よりご寄附を頂きました。

併せて、この度コンサート活動を終えられたとのご報告も頂き、この突然のお話には残念さを隠せない思いがござります。ダンケムジーク様は1997年の発足より67回のコンサートを重ねられ、コンサート活動による収益を本施設にご寄付して続けて下さいました。

また、ケアセンター成瀬をコンサート会場として、数多くの演奏会を開かれ、地域の方々に生の音楽を楽しんで頂くというとても貴重な活動をされてこられました。その長きにわたるコンサートの思い出は、地域の皆様、ご利用者様、職員の心に残り続けるでしょう。

幸い、デイサービスでの演奏については、引き続きお受けして頂けるとのことです。

ダンケムジークの皆様、心よりお礼申し上げます。有難うございました。

ご寄附を頂きました



8月に麻生純二様よりご寄附を頂きました。麻生様はお母様が、本会特養を、その前は本会のケアマネジメントセンター、ヘルパーステーションをご利用いただき、お父様もケアマネジメントセンターをご利用いただきました。

この度、その感謝の意を込めて、8月29日に感謝状授与式を開催致しました。

麻生様有難うございました。

